

「ICT 活用工事実施要領」

令和 8 年度改定概要

ICT 施工の対象を拡大し、県内企業が段階的に取り組める仕組みを整備

1 発注者指定型の対象（土工・舗装工・河川浚渫工）

令和 8 年 9 月 30 日まで 土工 3,000m ³ 以上 舗装工 1,000 m ² 以上 河川浚渫工 受注者希望型	→	令和 8 年 10 月 1 日から 土工 1,000m ³ 以上 舗装工 1,000 m ² 以上 河川浚渫工 1,000m ³ 以上
---	---	---

2 導入型の新設

- 河川土工・海岸土工・道路土工に、企業の技術力や現場条件に応じて段階的に取り組める「導入型」を新設する。
- 1,000m³以上は通常の ICT 土工、1,000m³未満は通常の ICT 土工または導入型 3 形態を選択可能とする。

通常の ICT と導入型の施工プロセス比較

施工プロセス	通常の ICT (全面活用)	全面活用 (導入型)	部分活用 (ステップ アップ 型)	部分活用 (ファーストステップ 型)
① 3 次元起工測量	○ 面的計測中心 (UAV・LS 等)	○ 単点計測中心 必要に応じ面的計測	○ 単点計測 (TS・GNSS 等)	○ 単点計測 (TS・GNSS 等)
② 3 次元設計データ作成	○	○	—	—
③ ICT 建機による施工	○ 3 次元 MC・MG	○ 3 次元 MC・MG	○ 2 次元 MG	—
④ 3 次元出来形管理等	○ (UAV・LS 等)	○ (TS・GNSS 等)	○ (TS・GNSS 等)	○ (TS・GNSS 等)
⑤ 3 次元データの納品	○	○	○	○

※ 導入型の起工測量は単点計測を基本とし、全面活用（導入型）は必要に応じて面的計測も可能。

※ 導入型の出来形管理は、TS 等光波、TS ノンプリズム、RTK-GNSS、施工履歴、モバイル端末、地上写真の 6 方式。

3 導入型の評価

評価項目		全面活用		部分活用		
		通常の ICT	導入型	通常の ICT	ステップアップ型	ファーストステップ型
工事成績評定		2 点	2 点	2 点	2 点	2 点
総合評価 落札方式	ICT 活用提案	1.0 点	1.0 点	0.5 点	0.5 点	0.5 点
	ICT 実績(証明書)	1.0 点	1.0 点	0.5 点	0.5 点	0.5 点

令和 8 年 10 月 1 日以降公告又は指名通知する工事から適用